

SCU ZINE

エスシーユージン

 札幌市立大学
SAPPORO CITY UNIVERSITY

SAPPORO CITY UNIVERSITY STUDENT ADVERTISING DEPARTMENT "OSCUSI"

照らしだす、次の光
創りだす、私たちの色

vol.
05
2023冬号

TAKE
FREE

製作/札幌市立大学 学生宣伝部 OSCUSI (おすし)

建築を学んだからこそ、見つけた道

SCUに入学した理由は何ですか？

単純にデザインを勉強したかったというのもあるのですが、札幌の大学というのが理由として大きいです。札幌は都会だから、色々な展示会もやっているし、自分の分野に関するイベントや人との繋がりも多くなって、勉強になります。

SCUに来てよかったと思うところはありますか？

この大学の人ってすごくみんな優しいし、あったかい人が多いなと思って。それってすごく特別なことだと感じます。面白い授業がいっぱいあるし、ものづくりが好きの人が集まって、何か一緒に面白いものを作ったり、ものづくりの話をしたり。その時間は今のこの四年間しかない、すごく大切なものだと思います。その中で刺激を受けたり、作品が面白いと思う人もいっぱいいて、そういうことは社会に出るとなかなかない時間です。

工藤さんは建築系のゼミに所属しつつも、就職先はグラフィックデザイン事務所を選ばれました。これは、学校で学んだ専門分野とは違う世界へと進む選択です。なぜ、専門分野とは違う就職を選んだのでしょうか？その想いをお聞きました。

建築系のゼミでグラフィックデザインをやるといのは珍しいですね。就職はどのようなところに決めましたか？

就職先は、グラフィックデザイン事務所です。三年生になるとインターンに行く授業があって、それをきっかけにインターンやアルバイトで色々なお仕事に触れました。デザイナーとして正式に入社したいという意志を伝えたのは、今年(2022年)七月のことです。

どうして建築を専攻しながらグラフィックデザイン事務所に就職したんですか？

もともと建築士ではなく、空間デザイナーになりたかったんです。建物の構造よりも内装に興味があって、空間デザインをやりたいなと思っていました。でも、描くことも好きで、平面的なデザインにも興味がありました。建築の発表資料のことをプレゼンボードと言って、平面図やパースをレイアウトするのですが、自分の場合、設計の内容よりもレイアウトに凝っていたんですね。

※パース：建物の外観や室内を立体的に表現すること。

D

デザイン学部

デザイン学部では、自ら課題を見つけ、解決する力を身に付けます。建築や製品、広告やコンテンツ、まちづくりやコミュニケーションなど、様々な領域を学びます。人間空間デザインコースと人間情報デザインコースに分かれています。

デザイン学部四年
工藤地央さん

その人なりの健康を助けてたい

看護学部の実習では、病院で実際に患者さんと関わるなかで、看護師の仕事について学びます。板谷さんは四年間の実習を通して、自身の看護師像を見つけたそう。「実習が一番成長できる」と語る板谷さんに、その想いをお聞きました。

実習に関してもお聞きしてもよろしいですか？

はい。一年生では「初期実習」という最初の実習があって、その実習で看護師をやる目的というものが見つかると思います。例えば、病院は体調が悪かったり怪我をしたりする人たちが来るけど、その人たちが「望む形」でお家に帰してあげようという看護師の姿勢が素敵だったから、私は病棟看護師を目指します、みたいな。「自分の看護師像」というものがそこで土台としてできるのかなと思います。

板谷さんの看護師像はありますか？

私の看護師像は、患者さんと患者さんの家族が「望む形で自分たちなりの健康な生活を送る」ことを手助けすることです。健康って人それぞれ違って、小さい頃からずっとお腹が痛くなりやすい人にとっては、お腹が痛いことがデフォルトで、でも自分は健康だと思えているのならそれは健康だし。その人なりの健康な状態で生活することを助けてあげたいと思っています。

患者さんと実際に関わるなかで意識していることはありますか？

そうですね、自分の聞きたい情報ばかりを聞くと、患者さんも疲れてしまうんですね…。これはどうですか、あれはどうですか、今日はご飯食べましたか、良くなりましたかとか言われても、何か尋問みたいじゃないですか(笑)。だから、聞きたい情報をいかに普通の日常会話から引き出すかということが大事です。それは、実際に患者さんとかできないこと。実は、学生にしか言っていないことや、学生だからこそ聞けることもあったりします。

「学生だからこそ」って嬉しいですね！

そうですね。患者さんとのコミュニケーションから気付いて、「患者さんがこういう風に言っていたから、私はこういう支援が必要だと思います」と看護師さんに伝えると、学生さんだから聞けたんだね！と言ってもらえて、すごく嬉しいし、やりがいを感じます。



看護学部四年
板谷彩伽音さん

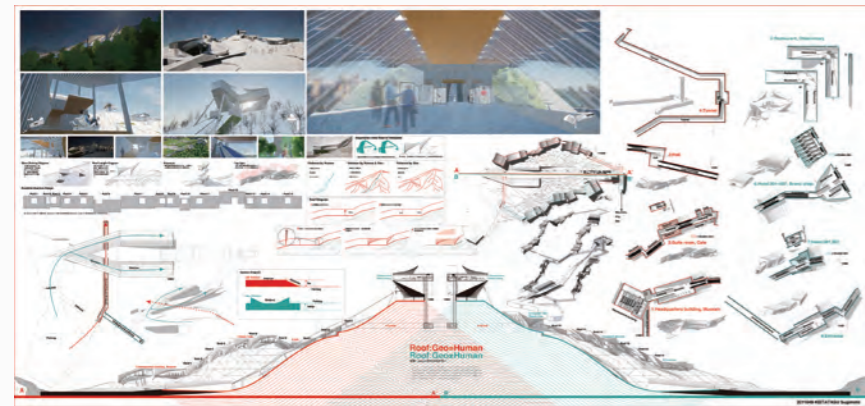
N

看護学部

看護学部では、深い専門知識と高度な技術を身に付けます。基礎看護学、看護管理学、小児看護学、母性看護学、成人看護学、老年看護学、精神看護学領域、在宅看護学、地域看護学の9つの領域で看護のスペシャリストを養成します。

D

デザイン学部



デザイン学部の授業

- 「アイデア生成プロセス」**
街や部屋、身の回りにあるものから自分の名前を探したり、それを何かに見立てたり…観察力、視点を変えて見る力が養われます！デザインのアイデア力。
- 材料加工理論／実習 I～II**
木材や金属などの素材を自分たちでデザイン・加工し、作品を制作します。自分も作れる！という自信につながります。
- 時間表現理論 I**
カメラの撮影方法などを学びます。先生が写真家を紹介してくれたりも。ポートフォリオに作品を撮影して載せたりと、カメラは何かと必要な技術です。
- デザイン総合実習 I～IV**
専門分野に分かれ、自分の作品を発表する授業。作品だけでなく、発表資料のレイアウトなど自分で考えることが多いです。個性が出る分、他の人の作品を見て刺激を受けます。

デザイン学部生の生息地

一人暮らしの SCU 生の多くは、澁川や平岸に住んでいます。芸術の森キャンパスまで、電車 15 分、待ち時間 10 分、バス 10 分と 1 時間弱の距離。実家に住む SCU 生も平均 1 時間を通学に使っています。芸術キャンパス周辺は住宅街なので、利便性の高い都市部に住んでいる学生が多いです。

デザイン学部生に必要な

「力」

スケッチ力

正確でなくても下手でもいい。でも、ささっと描いて、なんかちょっとかっこよく伝わる。スケッチ力を身につけると、強みになる。観察と練習の繰り返し。

「Adobe」力

上達の鍵は、好きなことで実践していくこと！

Adobe とは？

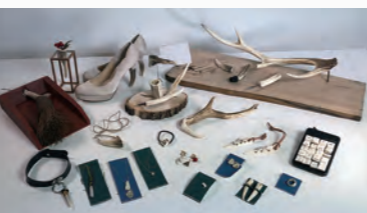
デザインに関わる様々なクリエイティブ活動をするためのソフト。SCU デザイン学部に入ったら、まず Illustrator (描画)、Photoshop (画像加工) をがんばるべし。他にも After Effects や Premiere Pro (映像編集) など、色々なソフトがある。

授業外での個人製作力

ポートフォリオを作ることを考えると、授業だけでは薄い。一年生のうちは単位をたくさん取り、上半年で余裕を持って制作に当てるのも戦略。

ポートフォリオとは？

自分の活動や実績を相手にアピールするためのもの。就職活動や大学院に進学する際、自分の技術や個性を示す大事なものになる。

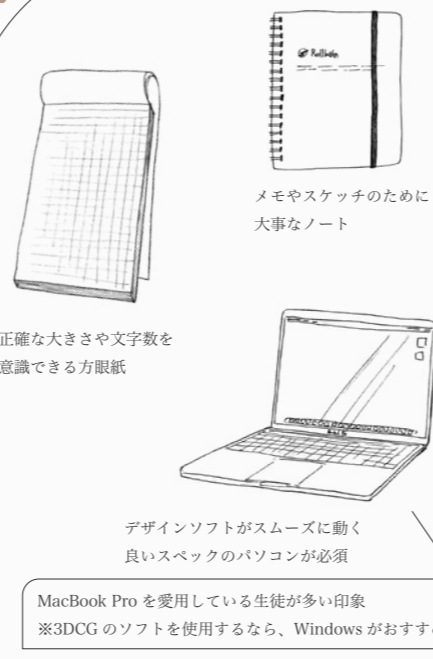


鹿角を使った製品のデザイン



ポスターのデザイン

デザイン学部
おすすめアイテム



メモやスケッチのために大事なノート

正確な大きさや文字数を意識できる方眼紙

デザインソフトがスムーズに動く良いスペックのパソコンが必須

MacBook Pro を愛用している生徒が多い印象 ※3DCG のソフトを使用するなら、Windows がおすすめ

HOBBY ≡ FUTURE



デザイン学部生に聞いた SCU のいいところ

幅広い授業がある

様々な授業を受けられるところが良いです。そこから自分の専門を見つけることもできます。コースが分かれてからも、他コースの授業を受け、知識や技術を深めることができます。

デザインのための環境

木材や金属を加工するための木工室・金工室や、写真スタジオなど、その他たくさんの施設があります。芸術の森美術館にも SCU 生は無料で入ることができます。

人の優しさ、温かさ

先生が親身になってくれる、「アットホーム感」が強みだと思います。学生も、ものづくりが好きという共通の気持ちがあるからか、優しい人、温かい人が多い印象です。

point! 課題について

作品制作の課題が多く、提出時期もかぶりがちです。作品はこだわろうと思えばとことんできってしまうため、課題としての終わらせ方を見極めるのが難しいです。でも、自身のアイデアを制作物としてアウトプットできることは、SCU のグッドポイントでもあります。

デザイン学部
財務調査

デザイン学部の SCU 生に取材を進めたところ、アルバイトは平均週 2 回、四万円弱程度。通学にかかる時間や体力を考え、家の近くでしている方が多い印象でした。進みたい分野に関わるバイトをしたい！というところなら、先輩や先生に一度尋ねてみるのもいいかもしれません。



特集 芸術の森マルシェ 「八百カフェ」



南区の居酒屋や地元の人が集うコミュニティマルシェ。学生と地域の両方から出店があります。雪のない時期の休日に、芸術の森キャンパスの駐車場で行われています。授業での「コミュニティカフェを作る」という課題の提案から発案し、実現させました。創立メンバーは、その授業でのグループメンバー 14 人でした。今では、多くの後輩が関わり、サークルという形で運営されています。SCU の「地域との連携が強い」という特性が実現を後押ししました。



看護の専門性

一口に看護と言っても様々な分野があります。小児看護学、成人看護学や老年看護学、専門看護学や保健師、助産師など、専門領域を極めた看護師もいます。こういった学問的、職種の専門性ももちろん、一つの疾患を深く学ぶことも、自分が興味を持った専門性を極めていくことが大事です。それが軸となり、モチベーションとなり、専門性は、実習で先生や患者さんと話すことで段々と見えてきます。幅広く知識を深め、四年間の実習によって、自分の専門性を見つけてみましょう。それが、自身の看護像/未来像になっていきます。

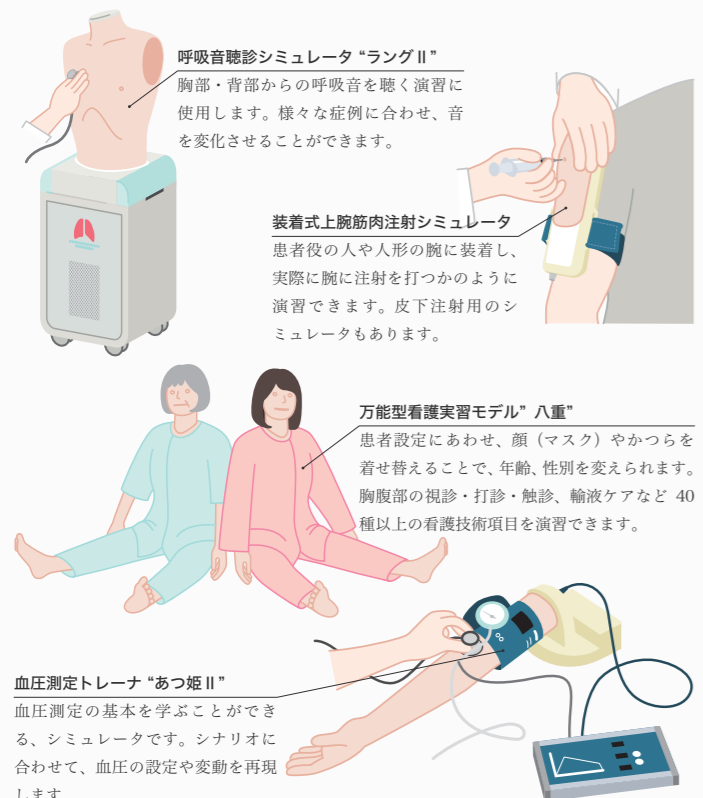
看護学部を目指す君に

看護学部は実習や演習が大変そうってイメージがありますよね。私たちが、入学するまでそうでした。でも、友人と遊ぶ時間も、アルバイトの時間も十分に作れます。定期テストの勉強は頑張らないとですが…勉強も大学では高校の知識をもちろん使いますが、「看護を勉強する」という意味ではみんな同じスタート。理想の看護に向け、積極的に学んでいきましょう！



演習で大活躍の トレーニング模型 たち

看護学部の授業は、講義、演習、実習を繰り返して学んでいきます。演習は、講義の後、実習に行く前に実践練習です。主に学校の演習室で、先生に技術などの指導を受けてもらいます。基本は学生が患者役ですが、注射用の模型や喘息の呼吸音を聞くための模型などを使うこともあります。



呼吸音聴診シミュレーター「ラングII」
胸部・背部からの呼吸音を聴く演習に使用します。様々な症例に合わせて、音を変化させることができます。

装着式上腕筋内注射シミュレーター
患者役の人や人形の腕に装着し、実際に腕に注射を打つかのよう演習できます。皮下注射用のシミュレーターもあります。

万能型看護実習モデル「八重」
患者設定にあわせ、顔(マスク)やかつらを着せ替えることで、年齢、性別を変えられます。胸腹部の視診・打診・触診、輸液ケアなど 40 種以上の看護技術項目を演習できます。

血圧測定トレーナー「あつ姫II」
血圧測定の基本を学ぶことができる、シミュレーターです。シミュレーターに合わせて、血圧の設定や変動を再現します。



看護学部
おすすめアイテム



実習で必須になるナースウォッチ

実習期間中はコンビニでコピーができないため、インクジェットプリンターがあると良い

実習で分からないことを調べられるための各分野の病名をまとめた本・パソコン

Microsoft の Office365 が正常に機能する程度で良い桑園キャンパスには Windows のパソコンしかないため、Windows に慣れているのがおすすめ

看護学部生に聞いた SCU のいいところ

深く看護を学べる

一年生のうちから実習に行くなど、4 年間、看護について深く学べます。また、私立の大学などと比べると学費が抑えられるのも魅力です。

実務経験豊富な教授陣

先生全員が看護師の国家資格を持ち、実際に働いていた経験があるところが SCU の強みです。先生方からも実際の現場のことを教えていただけます。

両学部の関係が深い

授業やサークルなど、学部同士での関係性が深いです。先生同士でも学部を超えた共同研究を行っています。

コミュニケーション力

患者さんとの何気ない日常会話が大切です。そこから、健康チェックや不安なことはいかなど、患者さんの状態を探ります。学生だからこそ、患者さんが話せること・患者さんに聞けることがあります。



看護学部生に必要な

「力」

「学び続ける」力

日々、多くのことを学びます。看護師になってからも、日々進歩する医学・看護学は勉強を続けなければいけません。積極的に学ぶ姿勢が求められます。

模擬患者参加型演習
SCU では市民のみさまのご協力による模擬患者さんとの練習の機会もあります。

体力と精神力

一日中の実習やその後のレポート、調べ物、患者さんの介助など、一定以上の体力が必要になります。その中でも「看護師はどうあるべきか」という、自身の看護像を考えた上で、客観的に分析しなければいけません。



先輩！実習ってやっぱり大変なんですか？

現在は、コロナ禍で病院の実習に行けなくなる場合もあります。実習では、病院で行われている看護について、色々なことを目で見て、体験して、学ぶことは楽しいです。もちろん、教科書通りに行かなかったり、患者さんとのコミュニケーションが難しいことも。夜や週末には、レポートや記録を書いたり、看護師の方からの質問に答えられるよう、分からないところを調べたりもします。実習は大変です。でも、一番、自分の力になります。実習は、自分の看護像や進む分野を見つける大切な機会です。

特集 看護初期実習って？

1 年生前期の必修科目で、看護職が活躍する保健・医療・福祉の場における看護職や関連職種の活動を見学体験する実習です。病院、健診センター、老人福祉センターなどで働く看護職との交流を通して、実際の仕事内容や役割を学びます。1 年生の早期から実習を取り入れている看護学部は珍しく、SCU のカリキュラムの特徴でもあります。初期実習の目的は、

病院で働く看護師・福祉施設で働く看護師・地域で活躍する看護師

この 3 種類の看護師のお仕事や役割について学ぶことです。看護初期実習では、認定看護師、専門看護師、保健師と交流する機会もあります。



看護学生の生活簿

実家暮らしの SCU 生は、平均 1 時間の通学時間。一人暮らしの SCU 生は、平均徒歩 10 分ほどの通学時間でした。桑園キャンパスの近くは札幌の中心で、大きなイオンがあるなど一人暮らししやすい環境です。また、平均週 2 回程度でアルバイトに就いている人が多かったです。中には、仕送りがなく、ほぼ毎日掛け持ちでバイトをしている SCU 生も。

N

看護学部

学生だから伝えられる“今”がある

私たちの大学生活は、コロナ禍から始まりました。

学校のことも、授業のことも、キャンパスのことも、
全てネットから教えられる日々。

そんなオンラインでの味気ない日々を過ごしたからこそ、
私たち学生を感じる、大学の「今」をありのままに伝えたい。

私たち、学生宣伝部 OSCUSI は、
札幌市立大学の魅力を伝えるため、様々な広報活動を行っています。

この情報誌 SCUZINE も、企画から取材、記事、デザインまで
学生宣伝部員で行なっています。

まだ完全ではない「今」の私たちだからこそ、伝えられることがあると信じて。

発行まで関わってくださった多くの方々、
この情報誌に出会ってくださった方々に、心から感謝申し上げます。

桜が咲く頃、また会えますように。

学生宣伝部

OSCUSI おすし

企画	学生宣伝部 OSCUSI (おすし)
取材	河野 志織 / 神部 優希 / 菊地 哲平 / 小島 涼那 / 櫻口 翼 / 高瀬 愛菜 / 谷口 暉麟 / 林 港人
記事	来田 玲子
デザイン	林 港人
撮影	二本柳 彩季 他
進行	小川 こひな
取材協力	浅妻 花音 / 板谷 彩伽音 / 今井 優花 / 大本 響 / 大村 莉乃 / 蒲田 暁 / 河上 詩恩 / 河田 由有 / 工藤 地央 / 小林 雅果 / 佐藤 貴野 / 杉本 啓起 / 杉山 琴美 / 田中 健太郎 / 刀根 りな / 永井 竣
発行	札幌市立大学 広報室 札幌市南区芸術の森 1 丁目 TEL : 011-592-2346



Instagram



Twitter